

2017年7月19日

報道関係各位

株式会社コネクテッド

文書管理システム「FullWEB」へのディープラーニング技術の応用をめざして

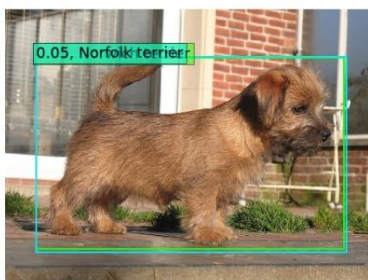
株式会社コネクテッド社（本社：大阪市淀川区 代表取締役：森 吉弘）は、ILSVRC2017（*1）のObject Location for 1000 categories（提示された画像に存在する物体が何であるかと、画像中のどこにその物体があるか示す）コンテストに参加しました。日本からは、このチャレンジに東京大学の複数のチームとコネクテッド社が参加しました。

*1 2012年のコンテストでディープラーニング技術が従来手法をはるかに超える認識結果を示し、ディープラーニング技術が世界的に認知されるようになった画像認識コンテスト。

記

近年、AI技術の1つとして注目を集めているディープラーニングが「画像認識」「音声認識」「自然言語処理」「将棋、碁」など多様な分野に展開されています。弊社もこの技術を弊社製品に取り込むことを目的としてパターン認識や統計学の経験者を集め学習認識チームを発足しディープラーニングの研究開発に取り組んでいます。その1つの試みとして、画像認識コンテストとして著名な1つであるILSVRC (IMAGENET Large Scale visual recognition Challenge 2017)にチャレンジしました。

今回、1000種類の物体（クラス）とその位置（ロケーション）を検知するObject Location for 1000 categoriesに挑戦しました。長年、このコンテストに参加している成績上位のチームは非常に高精度の認識（物体とその位置を97%以上正答する）を行っています。弊社は、物体の位置検知に課題があると判断し、位置検知に統計的手法を組み入れ、物体らしさを評価することで検知精度の向上を図りました。



ノーフォーク・テリア



ゴールデンレトリバー



ポメラニアン

図 認識結果例（検知した物体の名前を各図の下に、物体の位置を図中の四角枠で示しています。）

結果の詳細は、<http://www.image-net.org/challenges/LSVRC/2017/>に公開されています。

今後は、このコンテストを通じて得られたディープラーニング技術を用いて、弊社の文書管理システム「FullWEB」の機能拡張（画像自動分類、類似画像検索、音声による操作、操作支援等）を行っていく予定です。

本件に関するお問い合わせ先：

株式会社コネクテッド 担当：本郷

TEL:06-6392-5700（本社）、03-6262-3490（東京事務所）

E-Mail:support@connected.co.jp

URL:http://www.connected.co.jp/